

2020年度第1回岩手医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会 議事録要旨

1. 日時：2020年9月9日（水）18時00分～19時25分
2. 会場：岩手医科大学附属病院10階大会議室
3. 出席者：【委員】三木保委員長、長谷川頌委員、奥寺高秋委員  
【病院側】小笠原病院長、肥田医療安全管理部長、井上医療機器安全管理責任者、工藤薬剤部長、佐藤医薬品安全管理責任者、佐藤看護部長、遠藤病院事務部長、根子内部監査室長、医療安全管理部、病院事務部

4. 監査内容及び結果：

- (1) 前回指摘事項の対応状況、前回議事録の確認について  
前回指摘事項はなく、委員に対し前回監査委員会の議事録の内容確認を依頼した。
- (2) 当院の医療安全管理体制について  
当院の医療安全管理体制について、肥田医療安全管理部長より資料を用いて説明があった。
- (3) 昨年度の医療安全管理部活動状況、2020年度活動計画について  
昨年度の医療安全管理部活動状況、2020年度活動計画について、肥田医療安全管理部長及び北川専従看護師長より説明があり、委員会からの提言に対する対応状況について確認した。

5. 総括

- ・懸案事項に対し、真摯に対応している。
- ・新病院に移転したことでハード、ソフト面の変化に伴う齟齬、慣れ、不具合の発生を危惧している。病院機能評価を受けはずみがついた所で、さらなる充実を図って頂きたい。
- ・医療安全の基本は報告制度にある。医師の報告件数が増加傾向なのは良いことである。初期研修医の報告件数が他医師を上回る環境作りが医療安全に資するものであるので検討頂きたい。
- ・RRSのトライアルは重要であり成功するようであれば、病院内で発生する急変事態に万全を尽くせると思う。今後の取り組み、次回の活動報告を楽しみにしている。
- ・病院移転後1年経過し、新附属病院を県民の皆様も誇らしく見ていると思う。県民、住民の信頼、安心感を誇りとして頑張って頂きたい。

以上をもって、医療安全に係る監査委員会規程第2条ならびに第3条に基づく監査を終了したことを確認した。報告書を作成しホームページに公表するものとする。

2020年 12月 25日

委員長 三木保  
委員 長谷川頌  
委員 奥寺高秋